

小人菅にして不善を為す

菅総理のキャッチフレーズ「雇用」は、なぜか消費税の御用を訴える財務「菅」僚に見える前財務大臣だった。私には一に御用、二に御用、三に御用と聞こえてくるから誠に不思議です。そもそも、民主党政権の最大の功労者は一体誰だったのでしようか。自民党幕府の大政奉還の立役者は「菅」ではありません。主役は国民です。

どう見ても、単なる権力にしがみつく「スケベ」なおじさんに見えて来ます。

それにしても全く「義」ない人たちです。国を任すに足らない人たちだ。官僚依存体質でしか生きられない人々です。私には、誰かのように私欲が着飾っているだけと見えてくるから不思議です。

四国お遍路の旅が前にも書きましたが待っていますよ。そもそも不遜な修行者でしかなかったのでしょうか。また、夫唱婦随でもないようですし、官僚国家の末期、国家的危機であることには疑いないところ。無駄はまだまだある。困難にプレまくる、菅総理だ。

菅が政策の第一の柱として提示した「雇用、雇用、雇用」が意味不明、雇用量は経済活動規模そのものである。経済活動規模の拡大策を提示せず雇用、雇用と叫ぶのは、人をレストランに招待して、お金を出さずに「何でも好きな

ものを食べていいよ」と勧めののに等しい。「小人閑居して不善を為す」？

小沢総裁だ



やっぱ小沢一郎(68)は男だ。「菅政権ではこの国は経済的にも政治的にも再浮揚できない。首相を代えるのは今しかない」と語ってきた。ここまで危機感を持っている以上、選択肢はひとつだ。それにしても、先月26日朝に小沢が出馬表明してからの菅政権の混迷は何だったのか。「全面激突は避けるべきだ」「党が分裂する」と党内は右往左往し、ついには鳩山前首相や興石参院議員会長も交えて、菅首相は「トロイカ体制」を唐突に言い始めた。「小沢

不出馬」説もさかんに流された。しかし、結局は元の木阿弥で決着。新聞テレビをにぎわした政治報道は全部、与太話だ。

その舞台裏を、小沢陣営

の人物が明かした。「小沢さんは参院選の直後から9月の代表選に照準を合わせてきた。政権構想も練ってきた。現状で衆参200人は固めているから、菅総理との一騎打ちなら勝てる自信は最初からある。それで慌てたのが官邸。選挙になったら菅は惨敗する。たった3カ月で総理の座は終わる。これは大変だと、官邸が急に挙党態勢でと騒ぎ出し、小沢さんが出馬しにくい雰囲気を持ち込もうとした。鳩山さんを引つ張り出して、トロイカ体制を言わせたのも、菅や仙谷の浅知恵。だって、小沢さんはトロイカ体制の相談なんて受けていない。最初から乗りようがないのです」つまり、菅陣営が「党分裂回避」「挙党一致」と大山を鳴動させ、トロイカ体制を持ち出したのは、自分たちの無能無策を覆い隠す八百長芝居だったというわけだ。

諦めない

北アルプスで行方不明になった東京都江東区の女性社会員(61)が8月30日、無事、発見された。3泊4日の予定で出発、足取りが途絶えてから16日ぶりの救助。その生還は幸運が重なった結果だった。三俣蓮華岳東面標高1700メートル付近の湯俣川の河原。8月13日に入山、14日に双六小屋を出て三俣蓮華岳に向かうまき道(迂回(うかい)路)をたどり、間もなく迷ってしまった……。

- 【女性が携行した食料】
- バナナ2本▽キュウリ1本
 - ▽アルファ化米1袋▽袋菓子2▽あめ20個▽パン2個▽イカの薫製1袋▽ミニドーナツ1袋▽みかん1個
 - ▽オレンジ1個▽ゼリー5個▽インスタントみそ汁3
 - ▽お茶漬の素▽栄養補助食品

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2010年9月8日(水) NO 143

地域から明るい未来を作ろう